

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0250-24-5700

年度	平成29年度		
施設名	新潟市新津鉄道資料館	所管部・課	文化スポーツ部歴史文化課
施設の設置目的	鉄道に関する資料を保存し、及び公開に関することにより、新潟市と鉄道との関わりについての市民の認識を深めるとともに、市民文化の向上に資することを目的にします。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H29.5.26
歳入	19,891	正職員	3	修正日	
歳出	30,599	非常勤	4	評価日	

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標				
1	市民	基準利用者数の達成	年間入館者数(単位:人)	46,937	49,616	55,927	58,000		特別展の開催 新津鉄道資料館サンクスフェア 2017実施	特別展「瀬古龍雄鉄道写真展 ～フィルムカメラで追いかけた 鉄道の60年～」 姉妹都市愛媛県西条市との交	
2	市民	企画展、催し物の充実	企画展、催し物実施数 (単位:回)	19	32	42	42		事業の継続と魅力ある新規事業の検討・実施 毎月第四日曜日に実車客室・ 運転席の公開	鉄道模型走行会 写真展示会 鉄道七夕まつり	
3	業務 財務	新津商店鉄道街協同組合 連合会など他団体・他施設との協働	鉄道関連グッズの売上 金額(単位:円)	2,649,951	4,015,572	4,714,254	5,000,000		受託販売額の増加	出店者との協議・検討会開催	
4	人材	情報共有と心材育成	研修など実施数(単位:回)	3	4	4	4		勤務時間の違う各職員の情報共有とスキルアップのために実施	コンプライアンス研修 情報セキュリティ研修など	

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>市の直営施設としての役割の再認識と課題の検討協議。リニューアルオープン後4年目、順調に入館者も増えているが、資料館の目的の一つである収集資料の整理と展示の方針作成と作業にも取り組むこととする。</p> <p>また、資料館の中期目標・方針を策定する。</p> <p>姉妹都市である愛媛県西条市、その他鉄道関係施設との交流を通じて新津鉄道資料館の周知を図り、他都市からの来館者の拡大と地域の活性化を図る。</p>	